

令和5年度 羽咋小 校長室だより



ハマナス

1月 乗り越える号 R6. 1. 19 No. 17



今こそ、団結TEPPEN! 乗り越えよう!



令和6年、そして3学期がスタートしました。年明けから、校舎内外の安全点検、校区別に分かれての通学路点検、教室環境の整備、体育館前の新たな駐車体制作り、水道関係の整備など、安全・安心な学校生活作りに向けて教職員一丸となって業務を遂行してきました。そして、予定通り、1月9日（火）に始業式を行うことができました。

全校児童が体育館に集合した後、はじめに今回の震災により亡くなられた方々のご冥福を祈り、黙とうを捧げました。その後、校長先生のお話では3学期のめあて等について確認しました。1学期は「そろえる」で、学習面・生活面の基盤づくりを行いました。その土台の上に、2学期は「きたえる」で、学習・生活、行事等において自分なりに最高峰をめざし挑戦してきました。そして、学年の集大成となる3学期は「のりこえる」を合言葉に、自分の目の前に立ちはだかる壁、難しい課題や苦手なこと、初めて体験することなどに粘り強く取り組み、壁を乗り越えて成長してほしいと伝えました。その際、大切なキーワードとして「Smile & Best!」を提示し、笑顔を忘れず、自分の精一杯の力を出し尽くそうと話しました。

3学期の目標

HAKUI DREAM, PRIDE, SMILE!
のりこえる!
「目の前の壁を、粘り強く乗り越える!」TEPPEN!

てっぺん = 頂上、トップ

自分の最高の姿
No.1! 1番!

いよいよまとめの3学期! 乗り越える!

次に、生徒指導、安全指導のお話があり、特に地震・津波の際の安全行動について、再確認しました。今後、余震が続くことも考え、児童には繰り返しになりますが、登下校中の安全も含め、最善策を実行できるよう願っています。

そして、最後にサプライズとして大谷選手からのグローブを紹介しました。体育担当の中村先生からグローブが披露されると、みんなから歓声が上がりました。大変な事態となって心が沈みがちなこの日、少しでも明るい話題で笑顔になればと考えました。早速、使い初めとして、6年生代表の2名にキャッチボールをしてもらいました。学童野球に所属する2人にとって、基本のキャッチボールはお手の物ですが、



大谷選手、ありがとうございます! 頑張ります!

今回は使い込んでいない硬いグローブで、ボールをキャッチすることは難しい状態でした。それでも、会場全体が笑顔と温かい雰囲気に包まれ、大谷選手のパワーをもらって元気づけられた感じでした。

最後に、校歌を斉唱し、始業式を終えました。笑顔でベストを尽くし、この困難をみんなでも乗り越えていきましょう。そして、次の進級・進学に向け、頑張りましょう。



思いを込めて、書き初め大会！



始業式の後、3・4限に、書き初め大会を行いました。1・2年生は硬筆で、3年生以上は毛筆で、真剣に取り組んでいました。

特に1年生は初めての書き初めでしたが、教室は静まりかえり、鉛筆で書く音が響き渡っていました。新年のスタート、心を落ち着けて集中して文字を書くという大切なことがわかっているなあとうれしくなりました。3年生以上は条幅サイズの用紙に、一筆一筆しっかりと筆を運び、名前まで丁寧に書き上げていました。

今回は、震災の影響もあり、十分に練習できなかった児童もいたことと思います。その状況も鑑み、頑張って書き上げた全員に「お手本そっくり賞」「チャレンジ賞」などの特別賞を贈りました。皆さん、よく頑張りました。



校内書き初め大会 入賞者

六年		五年		四年		三年		二年		一年															
松本	越智	二谷	伊藤	道下	石野	松浦	稲村	室井	島岡	浦本	松本	永野	岩木	松島	稲村	辻井	上野	高木	池野	千田	北	森	竹本	中井	江下
山崎	平野	松柳	坂井	宮本	川井	松田	末廣		白江	河副	橋本	畝田	森田	岩田	八島	金森	本多	岩田	平賀	弘灰	山下	永野	西	北	
	本多	室井	高田	森田	松岡	見附	出村		高田	酒井	松浦	江下	吉田	橋本	横浜	向田	湯口	衣川	見附	清水	横山	平井	足島		向田



市学力調査にファイト！学力を伸ばすきっかけに！

1月11日（木）に、羽咋市の学力調査が行われました。この日は、1年生から4年生までは国語・算数の2教科に、5年生と6年生は社会・理科を含めた4教科に挑みました。

児童にとっては、自分の得意な面と苦手な面を知り、復習に生かすことができます。また、教師にとっては、成果と課題を分析し、個に応じた指導に生かすことができます。

震災後、学校生活が始まって3日目でしたが、児童は落ち着いて真剣に取り組んでいました。今回の学力調査をきっかけに、進級・進学に向け、一人一人の学力を少しでも高めていきたいと考えています。



最後の学力調査に挑む6年生！



初めての挑戦、1年生！



真剣・集中、3年生！



全集中、5年生！



勉強は「楽しく」「没頭」！東大セミナーに学ぶ！

1月15日（月）の5・6限に、高学年が東大セミナーによる講義を受けました。今回の講師は、現役東大生の永田耕作さんで、テーマは「勉強の楽しさを知ること」「どうして勉強するのかを知ること」でした。

オープニングでは、「6個入りで200円の卵と、10個入りで300円の卵、お得なのはどっち？」「直径15cmで1000円のピザと、直径30cmで3000円のピザ、どっちがお得？」というクイズが出され、みんな興味深く考えていました。

その後、世の中には勉強することが多々あり、「なぜ、スマホでメッセージを送れるのか」「なぜ、テレビで遠くの人顔が見れるのか」などの素朴な疑問について考えること自体が勉強であると話されました。そして、勉強を楽しむこと、そして何か一つでも没頭することが見つかることなどのメッセージが送られました。まさに、羽咋小の「探究パラダイス」そのものです。自ら学ぶ意欲を、大切にしたいですね。

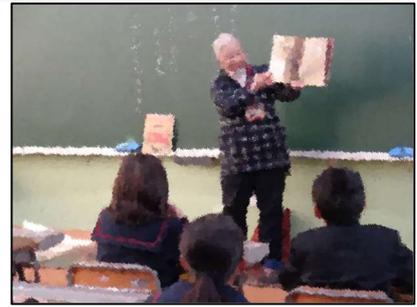


自分で没頭すること！それが勉強！

読み聞かせ、スタート！心に栄養、さわやかな朝！

1月17日（水）に、図書ボランティアの皆様による読み聞かせがスタートしました。朝自習の時間、今回は中学年対象で行われました。どの教室もお話が始めるとその世界に引き込まれ、静かな空間が広がって、心が穏やかになる感じでした。「読書は心の栄養」と言われますが、まさに心が落ち着くすてきな時間となりました。

今後も、毎週水曜日の朝自習の時間帯に行われます。図書ボランティアの皆様、3学期もよろしくお願いいたします。



お話の世界に浸る！



なわとび大会に向け、種目の発表！めざせ、クリア！

1月17日（水）のお昼の放送で、体育委員会より、なわとび大会について説明がありました。今回は、各学年、自分で3種目の中から2種目を選択し、挑戦するスタイルで行われます。難易度の高い技は、高得点をゲットできます。今後、自分で練習して、どの技に挑戦するのか決めていくことになります。自分の限界を乗り越え、少しでも上達できるといいです。また、長なわ8の字対決も楽しみです。3分間、ベスト記録をめざして、みんなで頑張りましょう。



体育委員会からの説明！



編集後記「2週間、乗り越えました！」～日常生活に戻る喜び～

1月9日（火）の朝、始業式。体育館に続々と集合する児童の姿を見て、この日を無事に迎えられた喜びを、ひしひしと感じました。

1月1日の夜、避難先の市役所から体育館の開放と校舎の点検のために訪れた時は、どうなっているんだろうと不安ばかりがよぎりましたが、巡回すると特に大きな被害はなく一安心。体育館フロアーにはテニスボールや野球のボールがたくさん落下していて、今回の揺れで逆に天井はすっきりしたんだと、ほんの少しですが緊張が緩みました。今から47年前の昭和52年（1977年）に建てられた校舎ですが、激しい揺れに耐え、「大丈夫！みんなで頑張っ！」と力強いメッセージを送ってくれたように感じています。

2週間が経過しましたが、着実に日常生活に戻りつつあります。朝の3Sも運動場が使えないため、校舎内で縦割りあいさつリーダーが進んであいさつをし、廊下でラジオ体操を行い、靴のかかとをそろえるなどの貢献活動も行われています。-1℃の朝も、元気に歩いて通う姿が多く、そのたくましさエネルギーをもらいました。まだまだ安心はできませんが、「乗り越える」をみんなで共有し、頑張ります。Smile & Best !!



縦割りで体操！

リーダーバッジを付けて学習！自覚が高まります！